

2月3日：株式は小幅に下落

アジア市場全体は大きく下落した中で、ベトナム市場の投資家は月曜日に市場の下落を和らげる動きになった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.91%下落し928.14ポイントで取引を終えた。午前中には3%以上下落する場面があった。

ハノイ取引所のHNX指数は2.4%する場面もあったが最終的には1%安の101.31ポイントで取引を終えた。

出来高は3億4150万株、売買代金にして6.44兆ドンが取り引きされた。

ベトナム株はその他のアジア市場と比べると良好な動きだった、コロナウイルスへの懸念が広がったことを受けて、中国では株価指数が8%ほど下落し4200億ドルが中国市場から流出したことになる。

パニック売りが指数を心理的な節目である900ポイントまで押し下げた。しかしながら午後に入ってからBID、CTG、HPG、NLVなどの大型株が反発したことを受けてさらなる下落は避けられることとなったとBIDV証券は報じた。

ホーチミン市場のVN30指数では5銘柄のみが上昇し、22銘柄が下落した。

ベトナム投資開発銀行（BID）とベティンバンク（CTG）は3%以上の上昇、ホアファットグループ（HPG）、ノブランド不動産（NVL）も1%ほど上昇した。

大きく下落したのは、バオベトホールディングス（BVH）、ペトロベトナムガス（GAS）、ベトジェット航空（VJC）、ペトロリメックス（PLX）、ペトロベトナムパワー（POW）、ペトロベトナム化学肥料（DPM）、コテコンズ建設（CTD）、SSI証券（SSI）などは3-6%下落した。

BIDV証券のアナリストはコロナウイルスに対する効果的な対策は無いため、市場にとっては大きなリスクであると予想した。

投資家は今後どのように蔓延するかを注意深く見ておく必要があると語った。

福の神の日だが金の購入者は少ない

コロナウイルスのため、福の神の日にめでたい金商品を買う客が少なかったことが宝飾品業者の株価の重荷になった。

伝説によると、福の神は旧暦の元旦から 10 日目に天国に戻るため、人々は伝統的にその年の幸運と繁栄を願って金の商品を買うとされた。近頃、そのラッキーゴールドを買うために早朝の 3-4 時に行列に並ぶこともあった。

通常の商品とともに、24 金や 18 金で出来たブレスレットなどが商品として並んでいた。動物の形を模したものが人気である。

宝飾品メーカーの DOJI の Duong Anh Tuan 氏によると、この日の為に 28 万商品を準備していた。

しかしながら、コロナウイルスと金価格高騰の為に顧客数は増えなかった。混雑を避けるために先週末に購入する人もいたようである。

月曜日の朝には去年の福の神の日の 1 テール(1.2 オンス)あたり 750 万ドンから 4500 ドンに値上がりしたとのことだった。

午後には SJC、DOJI、Bao Tin Minh Chau などの主要業者は 50 万ドンほど値下げをした。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。